



地域おこし協力隊活動日誌 vol.111

退任後も移住定住関連の仕事が続けていきます

7月20日をもって3年間の任期を終え、地域おこし協力隊を退任しました。任期中は、空き家の全件調査から始まり、任期の後半は移住定住サポートデスクの運営を中心とした移住定住のPRをメインに活動し、3年間で幅広い仕事を経験させていただきました。

活動を通じて、紀宝町は知れば知るほど、住めば住むほど、魅力的で住み続けたいまちだと感じています。こんなによい場所は正直秘密にしておきたい思いもありつつ、移住フェアなどで紀宝町のPRをしていると、町の知名度はまだまだ低いなと感じています。

一方で、高岡地区にあるお試し住宅の利用、問い合わせは年々増えています。利用後すぐの移住につなげることは難しいですが、紀宝町との継続的なつながりを持つ関係人口は着実に増えています。今後は、紀宝町を知らない方へのPRや関係人口にあたる方々へも、移住を前向きに考える後押しができればと考えています。



紀宝町が見渡せる大好きな景色

こうした活動が続けることができたのは、多くのみなさんのご理解とご協力のおかげです。関わっていただいたみなさんに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

退任後も移住定住サポートデスクをはじめ、引き続き移住定住関連の仕事が続けていきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

当番ブロック運用を本格開始

紀宝・熊野両警察署では、令和8年1月から半年間、試行実施していた当番ブロック運用を、令和8年7月1日から本格的に運用しています。

当番ブロックは、当番時間帯（平日夜間、土・日・祝日）に、紀宝・熊野両警察署の警察官による混成の当番班を編成し、より多くの警察力で事件・事故などに迅速に対応できます。試行の結果、当番時間帯だけでなく日中の体制強化にも効果が認められました。

今後も当番時間帯に紀宝警察署へ架かってきた電話は熊野警察署へ自動転送されますが、紀宝警察署にも警察官が常駐するため、緊急時の窓口対応や現場到着までの時間はこれまでと変わりません。

— 紀宝警察署（☎33-0110） —

Resources ごみは資源 のコーナー

スプレー缶、空き缶の出し方

スプレー缶は、使いきって穴を開けてから出してください。ガスなどの中身が残っていると、引火などの事故を引き起こす可能性があります。

空き缶や缶詰は中をきれいに洗ってから「資源金物」の日に出してください。

ポイント

「アルミ」「スチール」缶は、リサイクルセンターで自動選別されるため、一緒の袋で出しても問題ありません。



— 役場環境衛生課（☎33-0338） —



町では、人口減少に歯止めをかけ地域を活性化するため、子育て、教育、住宅、若者支援、高齢者支援などさまざまな支援制度を展開しています。

今回は、町で空き家や住宅を取得される方を対象とした住宅支援制度についてご紹介します。

※空き家とは、おおむね1年以上が経過した物件



支援制度 HP

◆ **空き家改修支援**

購入した空き家の改修工事を町内の建設業者の施工で行う場合に工事費用の一部を助成します。

【申請期限】 住宅購入後6か月以内

【補助内容】 最大10万円分の商工会商品券を支給 ※要事前相談・申請

◆ **住宅購入支援**

町内において住宅を購入（新築・中古問わない）した方を対象に購入費用の一部を助成します。

【申請期限】 住宅購入後6か月以内

【補助内容】 最大5万円分の商工会商品券を支給 ※義務教育終了前の子ども1人につき5万円分の加算があります。

◆ **マイホーム取得資金利子補給金**

マイホーム取得資金の融資を受けるために、融資契約等を締結し、住宅を取得した方を対象に融資利子の一部を最長5年にわたって支給します。

【申請期限】 融資契約後6か月以内

【補助金額】 年額最大10万円

◆ **空き家リノベーション支援**

町外から移住する方が空き家を町内の建設業者の施工で改修して住む場合、改修費用の一部を補助します。

【申請期限】 転入後6か月以内

【補助金額】

- ・県内の方.. 最大50万円
- ・県外の方.. 最大62・5万円

※要事前相談・申請

▼詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

シリーズ ストップ地球温暖化 その189

Eco 家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ **冷蔵庫**

前に食べ残した食品が冷蔵庫の奥で眠っていませんか。冷蔵庫の中は整理・整頓を心がけ、なるべく詰め込まないようにしましょう。

食品を詰め込みすぎると庫内がスムーズに冷えなくなってしまう。常温保存できるものは冷蔵庫以外で保管しましょう。

また、麦茶やカレーなどの温かいものは、冷ましてから冷蔵庫に入れましょう。温かいまま冷蔵庫に入れると、冷やすのに余分なエネルギーが消費されてしまいます。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



食品を詰め込みすぎない
食品を詰め込んだ場合と、半分にした場合

年間削減効果
電気 43.8 kWh
CO₂ 21.4 kg

年間節約金額
約 1,360 円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁/省エネポータルサイト】